

個々の問題の出題の意図及びその正答率

数学 中学校 第2学年

領域	問題番号			出題の意図	評価の観点			正答率
	大問	小問	通番		見方や考え方	表現・処理	知識・理解	
数と式	①	1	1	同類項をまとめる計算をすることができる。				78.2
		2	2	分配法則を使って、多項式に数をかける計算をすることができる。				81.6
		3	3	単項式の除法の計算をすることができる。				60.5
		4	4	単項式の乗除が混じった式の計算をすることができる。				71.9
	②	1	5	連立方程式の解き方を考え、解くことができる。				75.7
		2	6	問題の中の条件に着目して、連立方程式に表すことができる。				75.4
	③		7	文字を使った式の意味をよみとることができる。				41.0
	④	1	8	条件にあった整数を文字を使って表すことができる。				54.4
		2	9	整数の性質を、文字を使って説明することができる。				52.2
	図形	⑤	1	10	五角形の内角の和の求め方について理解している。			
2			11	n角形の内角の和の求め方について考えることができる。				64.8
⑥			12	平行線の性質を使って角の大きさを求めることができる。				81.8
⑦		1	13	三角形の内角と外角の性質について理解している。				68.9
			14	三角形の内角と外角の性質について理解している。				69.9
2		15	図形の基本的な性質を利用し、角の大きさの求め方を説明することができる。				61.1	
⑧		1	16	図形についての証明をよみ、証明を振り返って評価することができる。				33.9
		2	17	証明の評価にもとづき、正しい証明を考えることができる。				54.8
数量関係	⑨	1	18	1次関数の変化の割合が一定であることを理解している。				85.2
		2	19	1次関数のグラフを表すことができる。				82.0
		3	20	1次関数の式の求め方を考えることができる。				56.2
	⑩	1	21	1次関数のグラフで、傾き、切片のもつ意味について理解している。				81.6
		2	22	1次関数の特徴を理解している。				43.2
	⑪	1	23	具体的な事象において、グラフの表す意味をよみとることができる。				92.0
		2	24	グラフの傾きから速さを求めることができる。				73.2
3		25	グラフの傾きから速さを比較し、その根拠を数学的な表現を用いて説明することができる。				58.8	